佐賀県PTA新聞

発行所
佐賀市与賀町 1−24
佐賀県PTA連合会
☎0952(26)2276

発行責任者
会長 佐伯玄一郎

佐賀県PTA連合会ホームページ
http://www.saga-pta.jp/

県PTA連合会 佐伯玄一郎新会長に聞く

「応援団」として学校支える

佐賀県PTA連合会(県P)の新会長に6月、前副会長の佐伯玄一郎氏(48)=唐津市相知町=が選出されました。新型コロナウイルスの影響が長引き、学校と保護者とのコミュニケーションの在り方が問われる中、PTAの果たす役割はますます重要になっています。目標とする「学校の応援団としてのPTAづくり」など、会長としての抱負を語ってもらいました。

さえき・げんいちろう
地元の郵便局長で、2男2女の父。相知小の単P会長を6年、県Pの副会長を4年務めた。父の故・岳歩(たけゆき)さんも元県P会長で、二代にわたる会長就任となった。地元の納涼花火大会実行委員会や子ども育成会会長としても活動し、青少年の健全育成に取り組んでいる。

保護者も共に学び、未来を切り開こう

―副会長を4年間務め、会長職を引き継ぎました。

江田明弘前会長の下、県Pは大きく変わってきたと思います。学校とPTAとの距離を近づけるために、県教育委員会との情報交換を密にし、教育現場の環境整備などを提案してきました。学校に留守番電話を設置するといった「子どもたちのための働き方改革」も推進しています。会議も単に議題をこなすのではなく、その後の動きを検証するなど、実のある内容にするよう心掛けています。このような活動を支えてきた「PTAが学校の応援団になりたい」という思いを受け継いでいきます。

―新会長として何に取り組みますか。

新型コロナウイルスの影響が長引いている今だからこそ、PTAが学校の応援団になることが重要です。長期間の一斉休校を経験し、保護者は学校が当たり前にあることの大切さを痛感しました。当たり前だと思ってきた教育環境を守り、良くしていくには保護者のこうした気付きだけでは不十分です。保護者が学校のことを学び、知識を深めることが必要です。

保護者のスキルアップを目的とした、子どもの学力向上や自立などをテーマにした研修会や、小規模校を対象にした支援事業に力を入れます。支援事業はこれまでも1校あたり10万円を助成し、とても喜ばれています。県Pとして検討している県教委との包括協定締結も近いうちに実現させたいです。

―今後の新型コロナの影響は。

本年度の県P定期総会が2年連続で書面での実施となるなど、従来通りに事業が開催できない状況がまだ続いています。影響は今のところ大きくはありませんが、長く続くと「応援団」としての活動に支障を来します。リモート会議も広がっていますが、人と人とのつながりを広げることがPTA活動の意義であり、実際に顔を合わせることの大切さを改めて感じています。コロナ禍の早期収束を願っています。

コロナ対策に関する先生の仕事を増やさないことに、PTAは協力できると考えています。例えば検温や校内の消毒です。子どもたち全員が検温をして登校すれば、先生が検温をする必要はなくなります。保護者が校内の消毒を手伝っている学校も出てきています。

事業の中止や延期を決めるプロセスが学校によって異なることが、今後のPTA活動に影響すると感じています。既存事業の意義や目的を精査した上で、本当に必要なものは感染防止対策を徹底した上で開催する、といった判断をした学校は、収束後もスムーズに活動に取り組めるはずです。一方でこうした検討をせず、一律に活動中止を決めた学校は、再開する際に苦労するのではないでしょうか。前者では、普段から先生とPTA役員がよく話し合っています。特に校長先生とPTA会長とのコミュニケーションが重要になってきます。

両者の関係を深めるために、県Pは情報発信に力を入れます。県内の好事例を広く伝え、単Pの活動に落とし込んでいきます。こうした取り組みが、PTAへの関心を高めることにもつながるはずです。

定期総会、今年も書面議決
基本方針、事業計画承認

令和3年度佐賀県PTA連合会定期総会が6月に書面で実施されました。書面議決は新型コロナウイルス感染拡大を受けたもので、昨年に続き2回目。県内の各単位PTAから書面表決書を提出してもらった結果、令和3年度事業計画案ならびに予算案など4議案はいずれも可決されました。

総会は6月5日に佐賀市文化会館で開催を予定していましたが、福岡県などに緊急事態宣言が出ていたことなどから、5月26日の県PTA理事会で書面議決への変更が承認されました。代議員(各単Pから2人)460人のうち、表決書415人の提出があり、総会は成立しました。

1号議案「令和2年度事業報告並びに決算報告、監査報告」は賛成415(委任含む)、反対0、2号議案「令和3年度役員選出に関する件並びに紹介」は賛成415(委任含む)、反対0、3号議案「令和3年度基本方針(案)・努力目標(案)について」は賛成415(委任含む)、反対0、4号議案「令和3年度事業計画(案)並びに予算(案)について」は賛成411(委任含む)、反対4で可決されました。

本年度のスローガンは「つなごう未来のために!」で、努力目標には「会員の意識と連帯感の向上を図る」「教育の原点は家庭にあることを再認識し、家庭や地域社会の教育力を高めるために学校・家庭・地域社会がそれぞれ、適切な役割分担を果たし、相互に理解・連携につとめる」など6項目を掲げました。県PTA連合会予算には収入、支出とも2362万6494円を計上しました。

全ての議案が可決されたこと受け、佐伯玄一郎会長は「家庭、学校、地域のつながりを大切にし、保護者も共に学び未来を切り拓こう」と本年度県Pの円滑な運営に向け、意欲を見せました。

33年の信頼と実績
丸田塾 maruta
夏期講習 7月26日(月)スタート!
小学生コース 中学受験コース
中学生コース 高校生コース
5ヶ年の総合格者数
県立中学校受験
・致遠館中
・香楠中
合計95名
県立高校受験
・佐賀西 ・佐賀北
・致遠館高
・小城 ・鳥栖
合計358名
Q 丸田塾にはどんな先生がいますか?
A 11名全員が教職現場での経験豊富な正社員講師です。アルバイトの講師のようにマニュアルに沿って指導するのではなく、臨機応変に各講師が今までの経験を活かし、情熱を持って指導にあたっています。
お問い合わせは各教室まで!
◆兵庫本部教室 ◆小城三日月教室
◆城北教室 ◆新栄教室
◆大和教室 ◆鳥栖教室
丸田塾HP

令和3年度　PTA 基本方針・努力目標

スローガン「つなごう　未来のために！」

基本方針

【日本PTA全国協議会綱領】

公益社団法人日本PTA全国協議会は、教育を本旨とし、特定の政党や宗教に偏ることなく、小学校及び中学校におけるPTA活動を通して、わが国における社会教育、家庭教育の充実に努めるとともに、家庭、学校、地域の連携を深め、児童・生徒の健全育成と福祉の増進を図り、もって社会の発展に寄与することを目的とする。

佐賀県PTA連合会は日本PTA全国協議会の綱領と同じ目的を持った県下の単位PTAの集合体です。市郡連PTA(単位PTA)との相互の連絡調整を図り総意を形成し、行政や関係諸団体と協議・研究を行い、連携して子どもたちの健全育成とPTA会員の資質向上及び教育の振興を図ることを本務としています。

次代の社会を担う子どもたちが健やかに育成され、社会の形成に資するための教育環境への改善に主体的に取り組み、時代の変化に合わせた運営の在り方を求め、社会教育団体の一員としての責任を果たしていきます。

佐賀県内のPTAをまとめる組織として、その存在意義を明確にし、組織運営の在り方など活性化方策を構築し、その普及啓発に努めます。

経験や人に出会うことから様々な気づきや認識が生まれる中、先人の知恵に学ぶ家庭、学校、地域のつながりを大切にし、保護者も共に学び未来を切り拓き、幅広く力強い連携と融合を深めてまいります。

努力目標

❶ 組織・運営
会員の意識と連帯感の向上を図る。

❷ PTA活動の充実と活性化
県内PTAの親睦と交流を深め共に学ぶために必要な研究活動や情報発信をおこない、市郡連PTA活動の支援につとめる。

❸ 家庭・地域との連携と地域活動の活性化
教育の原点は家庭にあることを再認識し、家庭や地域社会の教育力を高めるために学校・家庭・地域社会がそれぞれ、適切な役割分担を果たし、相互に理解・連携につとめる。

❹ 家庭と学校の連携強化
学校における働き方改革などに鑑み、家庭や学校、教職員がその役割に応じた本来行うべき職務を全うできるよう家庭教育の質の向上を推進する。

❺ 情報・資料提供の推進
PTA活動に関する情報・資料収集及び情報提供を行うなど、会員の学習と共通理解を深める。佐賀県PTA新聞・ホームページの充実を図る。

❻ 会員や児童生徒の安心感を確保する取り組み
単位PTA活動を円滑且つ安全に行うためにPTA安全互助会事業を行う。また、会員及び子どもの日常の生活の安全・安心感の充実のため、小中学生総合保障制度加入を奨励する。

令和3年度　役員・理事・評議員

会長
佐伯玄一郎（相知小）

副会長
西　靖幸（山代中）
上戸　良太（大浦小）
森田　徹（東与賀中）

副会長（母親代表）
山口まき子（諸富中）

副会長（校長会代表）
牟田　尚敏（西与賀小）

監事
居石　晋弥（鳥栖西中）
冨田　祐一（伊岐佐小）
松永　太（大町ひじり学園）

令和３年度の役員・理事

【鳥栖地区】
理事　園木　勝彦（弥生が丘小）
評議員　津川　典善（基山中）
古賀　満宏（鳥栖中）
松本　孝充（基里小）

【三養基郡】
理事　糸山新一郎（中原小）
評議員　最所　正和（北茂安中）
鳥取　輝彦（中原小）
庄嶋美奈子（上峰小）

【神埼地区】
理事　菱岡　智美（西郷小）
評議員　森﨑　俊一（脊振育友会）
内藤　弥美（仁比山小）
遠藤　浩幸（西郷小）

【佐賀市】
理事　森田　徹（東与賀中）
評議員　古川　智章（鍋島中）
古賀　公大（南川副小）
鵜木　雪（城北中）

【小城市】
理事　田中　慎也（三日月小）
評議員　松尾　直人（砥川小）
岩野　琢磨（桜岡小）
小部　愛美（芦刈観瀾校）

【多久市】
理事　陣内　敬（東原庠舎西渓校）
評議員　小柳　英樹（東原庠舎中央校）
野中加恵子（東原庠舎中央校）
吉村　亮（東原庠舎東部校）

【唐津地区】
理事　緒方　哲哉（外町小）
評議員　松本　健一（東唐津小）
太田　知子（佐志中）
井本　敏幸（肥前中）

【伊万里市】
理事　西　靖幸（山代中）
評議員　山本　直樹（大川小）
杉本　賢治（東陵中）
金子　秀樹（東山代小）

【西松浦郡】
理事　齊藤　剛（有田中）
評議員　森本　大輔（西有田中）
堤　孝二（西有田中）
長　浩司（有田中）

【武雄市】
理事　橋口　晃幸（武雄中）
評議員　長森　智明（北方中）
釘抜　利彦（西川登小）
久保　良真（山内西小）

【杵島郡】
理事　吉原　克浩（有明中）
評議員　堀　陽一（有明中）
南里　豊（大町ひじり学園）
友田香将雄（白石中）

【鹿島市】
理事　長友　篤志（能古見小）
評議員　井上　俊明（鹿島小）
白川　竜二（明倫小）
尾崎　正見（東部中）

【嬉野藤津】
理事　上戸　良太（大浦小）
評議員　峰松　洋保（塩田中）
池田　伸也（大浦中）
渡邊　豊彦（大浦小）

【母親副委員長】
佐伯美由紀（田代中）
筒井　槙子（西有田中）

【新聞編集委員長】
瀬戸健太郎（鳥栖中）

【事務局】
総括　小川　徳晃
事務　坂井　範子
宇井　幸子

思考力　判断力　表現力
子どもの学習に「新聞」が注目されています

2020年度から、小学校、中学校、高校と順次、学習指導要領が改訂され、授業やテストで課題となる「思考力」「判断力」「表現力」への対策が重要になります。さらに、すでに「道徳教育」が小学校では正式教科に、2019年度からは中学校でも正式教科となり、成績がつけられるようになりました。こうした教育環境の変化を理解し、「良いこと、悪いことの判断力」や「自分の考えを伝える表現力」を身につけるため、家庭で子どもたちに何をしたらいいのかを一緒に考えましょう。

＼はじめよう新聞習慣／

毎日届く「学習教材」
毎日「読む」「考える」習慣につながります

家庭学習で「成績UP」
様々な記事で知識、読解力が身につきます

広がる「興味」「関心」
多彩な情報に触れ、親子の会話につながります

必ずもらえる！
佐賀新聞 夏休みの家庭学習
応援キャンペーン実施中！
佐賀新聞を新規にご購読いただいた方対象 ※試読は除く
ハンドソープ＆有明抄書き写しノート
をもれなくプレゼント！

コラム有明抄を書き写して文章力・読解力アップ！
購読・試読のお申し込みはキャンペーン専用二次元コードから！
キャンペーン期間
2021年7月30日（金）まで
まずは試読をご希望の方は、7日間無料でお届けします！
お問い合わせ　佐賀新聞社 販売局　0120-0845-34

コロナ禍 運動会開催 判断難しく

新型コロナウイルスの第4波が猛威を振るい、東京や大阪など大都市を中心に緊急事態宣言が出されるなど全国に影響が出ました。第4波は5月の「春の運動会シーズン」を直撃。佐賀県内の小中学校でも運動会を開催するのか、延期するのか、厳しい判断を迫られました。それぞれの判断に至った経緯を聞きました。

（瀬戸健太郎新聞編集委員長、川下俊樹副委員長）

大浦小 時間短縮、観覧2人まで

鳥栖中 感染拡大で延期、秋実施へ

藤津郡太良町の大浦小学校は5月23日の運動会を予定通り実施しました。同校の渡邊豊彦校長は、町内や周辺市町で感染者の増加が見られなかったことと、秋に延期したとして感染が落ち着いている保証がないことを判断理由に挙げ、「やれるうちに開催したかった」と言います。

開催に際しては感染防止対策に細心の注意を払い、開催時間を半日に短縮。保護者の観覧も1家族につき2人までとするなど気を配りました。保護者から開催に対して反対の声はなく、児童も無事に開催できて喜んでいたといいます。渡邊校長は「感染が落ち着いていたからできたこと。子どもたちが笑顔で頑張ってくれて良かった」と話しました。

5月23日に開催された大浦小の運動会＝藤津郡太良町

開催時間は半日に短縮するなど、大浦小は感染防止対策に細心の注意を払って運動会を実施した

一方、鳥栖市の鳥栖中学校は5月30日に予定していた体育大会を9月に延期しました。有馬ゆかり校長は「連休明けから感染状況が悪化し、延期せざるを得なかった」と言います。梅雨入りが例年より早かったことも延期の判断を後押ししました。保護者の反応は「感染が広がっているから仕方ない」というものが多かったそうです。

生徒の中にはショックを受けていた子もいるといいます。特にリーダーとして頑張っていた3年生の中には落ち込んで目を潤ませた子もいました。それでも「中止じゃなくてよかった。気持ちを切り替えていこう」と前向きになっています。

有馬校長は「9月は熱中症対策も必要で大変だけど、開催できるように努力したい」と話しました。

地区P会長に聞く

県内に13ある市・郡・地区PTAの会長を順番に紹介します。それぞれの地区の自慢や課題、今後の展望について、会長自身の言葉で語ってもらいます。

第6回 多久市 陣内 敬会長

3校寄れば文殊の知恵

◆PTA役員を受けたきっかけは何ですか。実際に役員をやってみた感想は？

子ども全員が東原庠舎西渓校に在学するのを機に、育友会会長に就任しました。当時の執行部には先輩方が多く「最年少の私が会長でいいのか」と自問自答していました。けれど、周りの方々にアドバイスや励ましの言葉をいただき、また熱心に活動されている会員の皆様の姿をみて、「やるぞ!!」と思いを奮わせたのを覚えています。

◆多久市PTAの自慢できるところは何ですか？

毎年、市P主催の役員研修会を行い、主に家庭、情報モラル教育などを柱にして、講師を招いての研修会を実施しています。他にも年3回、単P代表者会議では懇親会を設けて市内の義務教育学校3校で情報交換を行っています。3校は市Pのいろいろな活動を通して、執行部、母親部などかなり仲が良いと思います。

◆地区Pを運営していく上で課題はありますか？

「子どもたちのために」。この思いは3校同じなのですが、その思いをどうやって実践し継続していくかが課題になってくると思います。

◆今後の地区Pの活動をどのように進めますか？

昨年度からほとんどの事業計画が中止となりました。1日でも早く新型コロナウイルス感染が収束し、安心して生活できるようになったら「3校寄れば文殊の知恵」という言葉を掲げて組織を運営していきます。

（聞き手・豊川 香 編集委員）

じんのうち・たかし

ＪＡさが佐城三神いちご部会に所属。地元多久支部の副部会長を務める。その他、ＪＡ多久支部青年部では、市内３校の４、５年生を対象に田植え、稲刈り体験教室の手伝いを行っている。出身単Ｐは東原庠舎西渓校。いちごさんマスターの元気な42歳。

佐賀県私立中学高等学校協会 サガ☆シガク

私立高校オープンスクールのお知らせ！

	龍谷	佐賀清和	佐賀女子	佐賀学園	北陵	敬徳	弘学館	東明館	早稲田佐賀
学科名	特別進学科 普通進学科	特別進学科 探究文理科 文化教養科 情報ビジネス科	食物科 トータルビューティ科 普通科 衛生看護科	成顕高等部（特別進学コース） 普通科 情報処理科 商業科	電子科 電気科 建築科 土木科 自動車科 航空科 生活文化科	自動車整備科 普通科キャリアコース 普通科生活福祉コース 普通科総合進学コース	普通科	普通科 ※GS（グローバルスタディ）コース、探究コースを含む。	普通科
日時	①8月3日㈫ 9:00～11:30 ②8月4日㈬ 9:00～11:30 ③8月5日㈭ 9:00～11:30 ④8月21日㈯ 9:00～11:30 ⑤10月30日㈯ 8:30～12:30	①7月31日㈯ 10:00～12:00 ②8月1日㈰ 10:00～12:00 ③8月21日㈯ 13:30～ ④10月30日㈯ 10:00～	①8月7日㈯ 9:00～12:00 ②8月8日㈰ 9:00～12:00 ③11月13日㈯ 9:00～12:00	①8月4日㈬ 9:00～11:00 ②8月4日㈬ 13:00～15:00 ③8月5日㈭ 9:00～11:00 ④8月5日㈭ 13:00～15:00 ⑤8月6日㈮ 9:00～	①8月3日㈫ 9:00～11:10 ②8月3日㈫ 12:30～ ③8月17日㈫ 9:00～11:10 ④8月17日㈫ 12:30～ ⑤9月25日㈯ 9:00～11:10	①8月3日㈫ 9:00～ ②8月3日㈫ 13:30～ ③8月5日㈭ 9:00～ ④8月5日㈭ 13:30～	①8月28日㈯ 13:30～15:30 ②8月29日㈰ 10:00～12:00	①8月29日㈰ 10:00～12:00 ②10月23日㈯ 10:00～12:00 ③11月20日㈯ 10:00～12:00	①6月26日㈯ 13:00～ ②7月31日㈯ 10:30～ ③7月31日㈯ 13:30～ ④8月1日㈰ 10:30～ ⑤8月1日㈰ 13:30～ ⑥10月17日㈰ 14:00～
内容（日時別）	①・② 講座体験型（ICT、模擬授業など） ③・④ 部活動体験型（一部の部活のみ） ⑤龍谷模試に挑戦	①・② 体験入学 ③部活動体験入部 ④学校見学会、授業見学、施設見学、個別相談会	①・② 各科・コースの体験学習 ③文化発表会とのコラボ（在校生の学習の成果を見る）	①～④ 学習体験、見学会 ※地域別に午前・午後に分けて開催 ⑤部活動体験会	①・③・⑤ 体験入学（希望の学科を2つ体験） ②・④ 部活動体験入部	①～④ 体験授業、進路ガイダンス、個別相談、部活動紹介 ※地域別に午前・午後に分けて開催	①・② 学校説明会、校内見学、模擬授業	①学校説明、校内見学、体験授業、トロントレポート（カナダからLiveレポート、質疑応答あり） ②・③ 学校説明、校内見学、受験情報、部活動見学	①オンライン説明会（事前予約制） ②～⑤ 学校・寮見学会（事前予約制） ⑥校内施設見学・入試説明会（事前予約制）
電話番号	(0952)24-2244	(0952)37-5400	(0952)24-5341	(0952)30-4281	(0952)30-8676	(0955)22-6191	(0952)98-2161	(0942)92-5775	(0955)58-9000

※申し込み方法など詳細については各学校にお問い合わせください。

佐賀県私立中学高等学校協会 TEL 0952-37-9181 佐賀市水ヶ江3丁目1-25（龍谷中学校・高等学校内）

子育て・親育ち

うちの家訓

子育てのヒントになるような、それぞれの「家訓」を紹介します。

長森家の家訓

「そ・わ・か」の実践

長森 智明（北方中PTA）

「そ・わ・かの実践」。これが我が家の家訓です。「そわか」とは、般若心経というお経にでてくる言葉の一つです。本来の意味とは異なりますが、ここでいう「そわか」とは、ある書で見かけたもので、「そ・掃除」「わ・笑い」「か・感謝」を指しています。我が家ではこれらの実践を心がけています。

「そ・掃除」は、親子共々、なかなか苦手ですが、やはりきれいに保つことで、心が清らかになります。

「わ・笑い」は、「笑う門には福来たる」という言葉があるように、家族円満、幸せに過ごしていけるように、笑顔を絶やさないようにしています。

「か・感謝」は、何事にも感謝。当たり前に過ごすことができていることに感謝を忘れず、その気持ちを言葉にして、お互いに「ありがとう」ということを心がけています。

これからも我が家では「そわか」の実践を心がけ、過ごしていきたいと思います。

佐藤家の家訓

今日のニュースを聞く

佐藤 正也（多良小PTA）

子どもたちが自宅を出て、帰宅するまで、私は子どものことを何も知りません。

そこで、我が家では今日の出来事を、何でもいいから話してもらうように決めています。自分のことはもちろん、いろんなことを「スクープや事件」などと言いながら、進んで教えてくれます。

また、その時の本人の気持ちも必ず聞くようにしています。声が弾み、たくさんの話をする日、逆に少しの時間で話し終え、機嫌が悪い日など話し方で子どもの体調や気分がわかるようになりました。

＼子育て応援メッセージ／

ともに学び！ ともに成長！

- ♥つながろう！ 元気にあいさつ 笑顔でね
- ♥育もう！ 食卓でつくる 家族の絆
- ♥受けとめよう！ 子どもの心 メッセージ
- ♥伝えよう！ 感謝の気持ち ありがとう
- ♥見守ろう！ 地域ぐるみで 輪になって
- ♥話し合おう！ ルールを守って 情報モラル

いいね！ 単位PTA通信

地域一体となり子供たちを守る

外町小学校ＰＴＡ会長　宮後 亮

創立96年目を迎えた唐津市の外町小は、松浦川を望む小高い丘に立地し、近隣に中学校・高校もある環境の中、本年度380名の児童たちがすくすくと成長しています。

PTA活動は幅広く、バザーや運動会の企画運営、学年レクリエーション、本の読み聞かせなど児童たちとの関わりの深い事業や、ベルマーク収集や広報誌の発行なども行っています。

児童たちの安全には力を入れており、通学を見守る交通当番はほぼすべての保護者が参加しています。また毎年開催される防災訓練・集団下校は、地域の方々から多大なご協力を頂いており、各地域の役員に消防団員も加わり、地区別にハザードマップを作成。それぞれの地区での危険区域を確認し、大人から児童たちへ、上級生から下級生へと語り継いでいます。

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大でさまざまな影響を受けましたが、学校行事は運動会を午前中のみの短縮で開催したり、修学旅行は例年1泊2日のところを日帰りの2日間にしたりと、先生方の工夫と配慮で児童たちの思い出を作れたのは、大変ありがたいことでした。

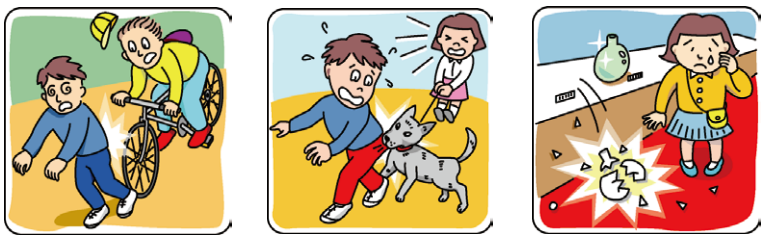
今年もまだ接触を伴う事業は難しい状況です。ただ児童たちが日々成長するよう我々大人たちも同じように成長し、この困難な中で試行錯誤し、児童たちを未来へ送り出すべく活動して参りたいと思っています。

佐賀県PTA連合会推薦　小・中学生総合保障制度（こども総合保険）について

お子様の「ケガ」「育英費用」やお子様とご家族の「個人賠償責任」などに備えられます。

学校内はもちろん、放課後の遊戯中・クラブ活動中や休日のレジャー中の事故など様々なケガに備えられます。

他人にケガを負わせたり、他人のものを壊したりして法律上の損害賠償責任が生じた場合に備えられます。



この制度の詳しい内容はこちらからも確認いただけます。

AIG損害保険株式会社『お子さまのための総合保障制度』　https://riskfinder.jp/school/

※保険商品の概要を説明したものです。詳細につきましては取扱代理店にお問い合せください。

○制度に関するお問い合わせ先：**0120-228-553**　佐賀県PTA連合会保障制度事務局（取扱代理店：株式会社コーリン）　受付時間：平日午前9時～午後5時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

○制度引受保険会社：AIG損害保険株式会社　東京海上日動火災保険株式会社　損害保険ジャパン株式会社　Chubb損害保険株式会社

【令和3年度版：S-210395（2022-02）】